

原発事故により避難を続ける、ふくしまの子供たちのために

スターリイマン★カレンダー

Starryman Calendar 2013

～夢を叶える9つの風船に願いをこめて～

絵：はせがわいさお お話：はせがわ芳見



このカレンダーの売上の20%は、一般社団法人 **ふくしま原発避難子供・若者支援機構**の「**たまきはる福島基金**」に寄付されます。



リング綴じ
12ヵ月
800円 (税込)

送料別※裏面をご参照ください。

はせがわファミリーがつむぐスターリイマンの世界

福島県会津若松市出身のはせがわいさお先生が描く、“星のように輝く人”という意味を持つスターリイマンは、夢を叶える9つの風船を世界中に届ける旅をしています。

「地球に愛を みんなに夢を 命あるものすべてに輝きを」の願いが込められたこの作品。東日本大震災で被災した子ども達の心に寄り添い、未来を支えるエールを贈りたいと願う先生ご一家より作品をご提供いただき、素敵なカレンダーが出来ました。



希望 元気 勇気 夢 愛 友情 未来 信頼 幸せ

「一般社団法人 ふくしま原発避難子供・若者支援機構」の活動について



理事長 玄侑 宗久 氏

平成23年3月に起きた原発事故以来、福島県を離れて長期の避難を余儀なくされている子供・若者を含む方々は6万人に上ります。たまきはる福島基金(一般社団法人 ふくしま原発避難 子供・若者支援機構)では、三春町在住の芥川賞作家・玄侑宗久氏(東日本大震災復興構想会議委員)を理事長、双葉郡内6町村と伊達郡川俣町、相馬郡飯館村の首長などが理事(飯館村長は監事)となり、避難を続ける子供たちの活動支援・学習支援、帰還者の生活支援などの支援活動を行っています。

同基金は、地元市町村の復旧・復興に携わる人材を育成することで、被災市町村の復興と発展に寄与することを目的に、平成23年8月に設立されました。

※「たまきはる」とは、万葉時代の「いのち」の枕詞。

【一般社団法人 ふくしま原発避難 子供・若者支援機構】 <http://www.osyf.or.jp/>

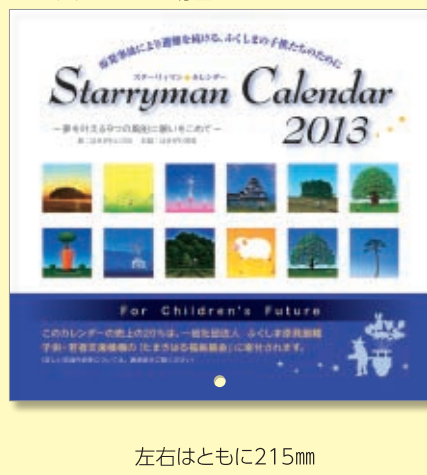
50冊以上で
名入れ印刷を無料で
承ります。

■名入れがある場合のデザイン



名入れスペース

■名入れがない場合のデザイン



左右はともに215mm

企業名、団体名などをカレンダーに入れることができます。

■名入れ書体サンプル (原寸)

名入れスペース20mm×163mm

企業・団体名は、
ロゴをお入れする
こともできます。

株式会社 **あいうABCD**

〒123-4567 福島県福島市福島町1番地
TEL 123-456-7890 FAX 123-456-7890
<http://www.xxx.xxx>

お問い合わせ先

株式会社 **日進堂印刷所**
スターリイマンカレンダー担当 渡辺

TEL.024(593)6222 FAX.024(594)2041
【E-mail】 calendar@nisshindo.co.jp